

いきいき通信

一人ひとりが互いに尊敬し支え合い、家庭や地域、学校、職場で個性と能力を発揮し、ともに責任を担い行動するまちを目指します。



★★★輝く女と男セミナー★★★

日々の暮らしの中での男女共同参画に関する課題について学び、市民のみなさんと共に考えようと、須坂市男女共同参画推進市民会議の主催によるセミナーを、29年8月22日に開催しました。

ワークライフバランス 自分らしく生きるために

第1回目の今年度は、清泉女学院大学人間学部の小泉真理教授を講師に迎え、ワークライフバランスについて考えました。

講演では、近代日本において「ザリーマン」が世の中に現れた頃から、「男は仕事、女は家庭」という役割分担ができてきた。現代は、女性も男性も働き、家計を支え、ともに社会参画をすることが理想とされ、男性も育児や介護に参画していく時代になった。必然的に、男女が働くことや家庭のことを、バランスをとりながら生活することが求められている。

また、人生には、年齢に応じた様々な役割があり、人はその複数の役割の組み合わせの



中で生きている。人生をトータル(全体)で考えることが大切であり、家庭生活・職業生活・個人生活をうまくバランスをとりながら生きていくことが、二人ひとりの幸せや自分らしい生き方につながると話されました。



参加者のみなさんには、実際にワークシートを使い、日常生活で自分が持つ役割として、子ども・親・配偶者・職業人・家庭を守る人・趣味を楽しむ人・地域活動をする人、など様々な役割にどのくらい時間を使っているかを書き出してもらいました。一人ひとりが、生活のなかでの時間の使い方を振り返ることができ、有意義なセミナーとなりました。

参加者の感想から

♥ ワークライフバランス仕事&家庭という発想だけでなく、自分の生きたい人生を生きるためには、もっといろいろな要素を考える必要があるとわかった。実際にワークシートやってみて、何かを増やすには何かを減らし、そのためにどうするのかと考えることができた。

♥ 常に仕事の負担があるなかで、自分の好きなことを目標にして毎日頑張っています。この講演で、その個人生活が自分のなかでバランスを保っているのだと感じられました。

♥ 夫がこれから定年を迎えます。ワークライフバランスについて改めて考えていきたいと切に思いました。時間を作り出し、自分らしい生き方を2人で考えたいです。



みんな
笑顔で



地域の活動を紹介します

親と子の顔の見えるつながり

村石町育成会

村石町育成会では、夏・秋のお楽しみ会などの行事を通じて、子どもたちや親たちの交流を図り楽しく活動しています。29年度村石町育成会会長の友崎未来さん。中学校PTA支部長も兼任されている友崎さんにお聞きました。

● 育成会長を引受けて

最初は主人に育成会長の話がありました。が、事情で引受けられず、私がやってはどうかということになりました。今までは、育成会長は男性というイメージがあったのですが、前任者も女性でしたし、女性がやってもいいんだよということ、引受けました。市の会議などに行くと、思ったより女性が多くほっとしました。(29年度須坂市内の女性の育成会長は、9名です。)

4月に活動がスタートした時は、いろいろな会議もあり、先の見通しが立たず不安でした。あまりやったこ



育成会長の友崎さん

とのない、おたよりや書類づくりも大変でした。でも、役員や連絡員さんたちの協力、ひとつの行事が終わるごとに、やり方もわかり、だいたい「うぶ」だと思うようになりました。

行事の内容を考えるのは大変ですが、自分たちのアイデアで決めていくことができます。子どもたちの楽しむようすを見ると頑張ったかなと思います。

● 村石町の 良いところ

小さな町なので、子どもの顔を見ると親の顔が分かる、親と子の顔の見えるつながりがあります。自分の子どもだけでなく、地域の子をもをみんなで見守っている感じがします。私も育成会では、「自分の子どもでなくても、危ないこと、いけないことをしたら注意してください



育成会役員のみなさん

会議のようす



役員会ではPTA小・中学校支部の正副会長が集まり、秋のお楽しみ会「ボウリング大会」の打合せ。和気あいあいとした雰囲気です。

い。」とお願ひし、普段から積極的に声かけを行っていただきます。そうすると子どもからも話しかけてくれて、そのやり取りも楽しいですね。

● 子どもたちに 伝えたいこと

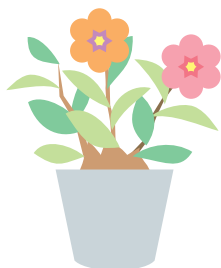
育成会の行事に参加して、ひとつでも楽しかったと思えることがあるといいですね。家族以外にも、お友だち

と楽しく遊んだことなど、大人になって子どもの頃はこうだったと振り返り、また自分の子にも同じようにしてあげたらよいと思います。

● 家庭での役割も 見直して

私も、育成会の会議のときなど、家事は十分にはできませんが、女性が仕事や地域活動で外に出るにあたって、家庭の中の役割も見直すことが必要ではないでしょうか。

男性も女性も、得意なことで力を発揮できて、「こうしないといけない」などと役割を決めつけない方がいいですね。



友崎さんのお話や育成会の活動から、子どもたちの将来や世代を超えたつながりも見えてきました。これから笑顔でご活躍を！

郷土食の素晴らしさを伝えたい

須坂市食生活改善推進協議会

須坂市食生活改善推進協議会(以下「食改」)は、市が開催する健康教室を修了した方が、家庭や地域で、食生活改善を中心とした健康づくりを広めようと活動しています。29年度食改理事の藤澤久雄さん。現在89名の会員がいる中で、唯一男性の藤澤さんにお聞きしました。



理事の藤澤さん

の伝達講習会をしています。この日は、豆腐づくりです。昔から家庭で作られている料理は、手作りで安心、おいしく食べられ、健康にもいいのです！もともと多くの方に知って欲しいと思います。

加入のきっかけ

もともと食に興味があリ、公民館の男性向けの料理教室に参加し、自宅で試したところ家族から「おいしい」と言ってもらい「よし、やってみよう」と思いました。今は、理事として、せん越ながら講習会の講師も努めています。

月に1回テーマ(おやき・しょうま等)を決め、郷土食



食改の皆さん

●女性が多い中での活動は

はじめは、食器洗いなどできることから取り組んでいました。イベントに参加する時には女性が多いので、荷物運びなど率先してやっています。料理に関して、女性は手際が良く、いつも学ばせてもらっています。その上、おいしく楽しみながら活動しています。

●食改の田中会長より

藤澤さんは、会の活動に前向きに取り組まれ、とても感謝しています。会員は、食に興味のある方で、女性だけでなく、男性也大歓迎!!会の活動を通して仲間づくりができるといいですね。男性にも、生きがいを感じて参加していただければうれしいです。

たいへん熱い豆乳絞りでは、率先して作業に手を出す藤澤さん。女性に対する気遣いや優しさがうかがえました。これからも健康で郷土食の素晴らしさを伝えてください。

地域学習会

市では、各区・公民分館のご協力のもと、人權問題学習会の中で、男女がともに地域で活動し、活力ある明るいまちづくりに取り組むため、参加者が本音で語り合い、学ぶワークショップ形式の学習会を開催しています。

①みんなが暮らしやすい町へ

内山二郎さんによるワークショップ(旗揚げアンケート)
地域活動への女性の参画について、どう考えますか？

②安心できる避難所づくり

「男女共同参画の視点から」
災害で避難するとしたら、何を持ち出したいですか？



黄色「家事に差し支えないなら」
赤色「積極的にやるべきよ～」



マイクを向けられると思わず本音も



「お婆ちゃんのお薬が必要」
「小さい子がいるので、オムツとか」

避難所では、男女のニーズ別配慮や、お互いの協力が大切です。





実行委員と
当日ボランティアの
みなさん



実行委員会ブログ

29年5月27日須坂市市民体育館でスマイル・ママ・フェスタ in 須坂が開催されました。子育て世代のママ達が、自らの経験や活動を活かした発表の場を作り、

親子でいっしょに楽しみ、交流のできるイベントの開催を目的に実行委員の皆さんが協力し、1500人とかくの方に会場をいただくことができました。



女性の活躍と子育てを応援 スマイル・ママ・フェスタ in 須坂実行委員会

24のフリーマーケットや16の体験ブース、市内の飲食店の出展があり、他にも子育てセミナー、ステージ発表、遊びのコーナーや無料の相談コーナーなど、多くの方に協力をお願いしました。

30年は、6月2日(土)メセナホールで開催します。ボランティアスタッフ(実行委員)募集中!!



子どもたちも
大勢集まりました

吹奏楽の発表も



男女共同参画いきいきフォーラム

あなたならどうする?

あんな **こと** 本音 こんな **こと** 本音

講師 内山二郎さん (フリージャーナリスト)

須坂市男女共同参画推進市民会議のみなさんによるミニドラマをもとに、身近な問題をみんなで考えます。みなさん、ご参加ください。

入場
無料

● 託児 あります(無料)

※ご希望の方は1月29日(月)までに、男女共同参画課へ電話でお申し込みください。

● 問合せ 須坂市 市民共創部 男女共同参画課
電話:026-248-9034 FAX:026-246-0750

平成30年 **2/3** (土)

午後1:30~3:30
(受付 12:45~)

須坂市中央公民館
(3階ホール)



かなちゃんも登場



みんな真剣 子育てセミナー

秘密
厳守
相談
無料

ドメスティックバイオレンス(DV)相談窓口

DV24時間ホットライン (毎日24時間) 026-219-2413

女性相談センター (月~金8:30~17:15) 026-235-5710

長野県男女共同参画センター“あいとぴあ” 0266-22-8822
(火~土8:30~17:00)

女性の一般相談

まず、電話してみませんか。

ところ：市役所男女共同参画課

026-248-9034